ESG評価チェック項目／質問票(評価:◎、〇、△、×)	方針		マネジメントシステム					報告･開示
	方針の有無（宣言等表明）	周知/開示	目標(KPI指標)の有無	行動計画	推進体制の構築	モニタリング（セルフチェック/内部監査）の実施	第三者評価・監査の実施	報告･開示は適切か
４．ガバナンス								
４．１　コンプライアンス（法令遵守等）体制　【ＳＳ１】								
１）組織は、各国・地域の法令等を特定し、順守しているか								
２）組織は、コンプライアンスに関する全社的な方針、体制、行動指針、教育、通報制度等の仕組みはあるか								
４．２　内部統制（会社法、J-SOXを含む）　【ＳＳ３】								
１）組織は、内部統制に係る基本方針を定め、周知しているか								
４．３　リスクマネジメント（ISO31000レベル）　【ＳＳ３】								
１）組織は、事業活動に関連するリスクの抽出・分析・特定を実施しているか								
２）組織は、重要なリスク項目に対し、管理指標（ＫＰＩ）を設定し、監視（モニタリング）しているか								
３）組織は、従業員のリスク感性を高めるため教育を実施しているか								
４．４　事業継続管理（ＢＣＰを含む）　【ＳＳ２】								
１）組織は、「事業継続計画(ＢＣＰ)」を策定しているか								
２）組織は、新型インフルエンザ等を含むパンデミック対策を特定・実施しているか								
３）組織は、事業継続マネジメントのために、定期的に訓練等でテストを実施するとともに、内容の見直しを実施しているか								
４．５　グループ経営管理／ガバナンス（海外含む子会社の管理を含む）　【ＳＳ３】								
１）組織は、海外を含むグループ経営方針、行動規範などを策定・周知しているか								
４．６　バリューチェーン／サプライチェーン管理　【ＳＳ３】								
１）組織は、バリューチェーン／サプライチェーン関連組織（例えば仕入れ）に対してＣＳＲ推進を展開しているか								
５．品質・安全								
５．１　品質								
５．１．１　品質確保体制　【ＳＳ１】								
１）組織は、製品・サービスについて各国・業種に沿った安全法規等を満たすとともに、品質確保体制を確立しているか								
２）組織は、新製品及び新サービスが市場に及ぼす影響の評価を必要に応じて実施すること。								
５．１．２　品質マネジメントシステム（ISO9001レベル）　【ＳＳ２】								
１）組織は、製品・サービス実現のために、品質マネジメントシステムを確立(ＩＳＯ９００１など）しているか								
５．１．３　技術管理　【ＳＳ３】								
１）組織は、製品・サービスに関するビジネス機能（調達・提供・配送・環境保全）について管理技術を確立しているか								
２）組織は、管理者及び技術者を育成する教育の仕組みを確立しているか								
５．２　製品安全								
５．２．１　製品安全性の確保（法遵守、製造物責任）　【ＳＳ１】								
１）組織は、企画・設計段階、製造段階及び使用段階において、各国・地域ごとに定められた安全確保体制を確立しているか								
２）組織は、予想される使用者、予想される誤使用、など危険を把握しているか								
３）組織は、新しい物質、新しい技術又は生産方法を導入する場合、顧客・消費者に公開しているか								
４）組織は、製品・サービスに関する緊急事態等を明確に伝達しているか								
５．２．２　正確な製品・サービス情報の提供と管理（消費者保護、品質表示）　【ＳＳ２】								
１）組織は、消費者や顧客に対して、製品・サービスに関する情報を適切かつタイムリーに提供しているか(仕組みなど)								
２）組織は、顧客・消費者の視点に立ち、不具合情報の収集・伝達の仕組みを構築しているか								
５．３　顧客・消費者課題								
５．３．１　顧客・消費者ニーズへの対応　【ＳＳ１】								
１）組織は、顧客・消費者のニーズを把握し、分析し、開発・改良に活用しているか								
５．３．２　苦情対応　【ＳＳ１】								
１）組織は、顧客の生の声を聞き、真摯に受け止め、製品・サービスの継続的改善の仕組みを構築し、実施しているか								
６．環境性								
６．１　環境								
６．１．１　環境法遵守／環境許可証／行政認可　【ＳＳ１】								
１）組織は、事業内容や工場立地に関して、行政の許認可を受け、指定の報告書を作成し、提出しているか								
２）組織は、法令に基づいて、毒物・劇物管理、特定化学物質管理、危険物管理に必要な責任者を設置しているか								
３）組織は、法令に基づいて管理者を設置すること。								
６．１．２　汚染予防・環境への影響の最小化（排水、汚泥、排気、騒音）　【ＳＳ１】								
１）組織は、排水･汚泥･排気等に関して所在国の法令等を遵守し、必要に応じて自主規準を作成し、改善をすること。								
２）組織は、公害の発生を予防する改善活動を実施すること。								
３）組織は、汚染緩和策（含む健康リスク）と地域コミュニティへの対応を含めて実施しているか								
６．１．３　製品に含有する化学物質の管理　【ＳＳ１】								
１）組織は、すべての製品に対して、法令等及び顧客要求事項で指定された化学物質管理を実施しているか								
２）組織は、使用する化学物質について必要な表示義務と試験評価を実施しているか								
６．１．４　製造工程で用いる化学物質の管理　【ＳＳ１】								
１）組織は、製造工程において、所在国の法令等で指定された化学物質を管理しているか								
６．１．５　環境マネジメントシステム（ISO14001、エコステージ等）　【ＳＳ２】								
１）組織は、環境マネジメントシステム（ＩＳＯ１４００１，エコステージ等）を構築し、運用すること。								
６．１．６　資源・エネルギーの有効活用（３Ｒ）　【ＳＳ３】								
１）組織は、省資源・省エネルギー・３Ｒを実行するための目標を設定し､資源･エネルギーの有効活用を行っているか								
６．１．７　気候変動緩和・温室効果ガス（GHG）の排出量削減　【ＳＳ３】								
１）組織は、温室効果ガス（GHG）の排出量について自主目標を設定し､継続的削減を実施しているか								
２）組織は、直接的及び間接的な累積GHG排出源を特定し、自らの責任の境界線（範囲）を決定しているか								
３）組織は、国際的に合意された基準で規定されている方法を用いて、顕著なGHG排出に関して、測定、記録及び報告を行っているか								
４）組織は、直接的及び間接的なGHG排出を最小化する最適な対策を実施しているか								
５）組織は、効率性、有効性を改善するため、組織内で顕著に使用する燃料の量及び種類を確認しているか								
６）組織は、土地利用、変更、加工、暖房、換気及び空調設備を含む装置からのGHG排出の低減しているか								
７）組織は、可能な限りエネルギー効率の高い物品の購買、エネルギー効率の高い製品及びサービスの開発等を実施しているか								
６．１．８　廃棄物の削減　【ＳＳ３】								
１）組織は、最終廃棄物の削減を実行するための自主目標を設定し､継続的削減を行っているか								
２）組織は、廃棄物処理及び廃棄物処分について、ライフサイクルやトレーサビリティに基づく安全管理を行っているか								
３）組織は、最終廃棄物に対する削減目標を設定、目標に沿って、確実に実行しているか								
４）放射性廃棄物等の有害廃棄物は適切で透明性のある方法で取り扱っているか								
６．１．９　環境保全への取り組みの開示　【ＳＳ３】								
１）組織は、環境保全活動の管理指標、利害関係者等へ開示、報告を行っているか								
６．２　生物多様性								
６．２．１　生物多様性の保全　【ＳＳ１】								
１）組織は、生物多様性に関連する法規（自然公園法、自然環境保全法、種の保存法、鳥獣保護法、都市緑地法等）を順守しているか								
２）組織は、組織の活動が生物多様性及び生態系サービスに及ぼす影響を特定し、方針及び対策を実施しているか								
６．２．２　生物の構成要素の持続可能な利用　【ＳＳ２】								
１）組織は、生物資源の持続可能な利用を推進できる調達方針を策定し、実施すること。								
６．２．３　遺伝資源の利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分　【ＳＳ３】								
１）組織は、原産国の財産権及び伝統的知識などを配慮し、自らが取得又は使用する財産に対して、公正な対価を支払っているか								
７．社会性								
７．１　人権・労働								
７．１．１　強制労働の禁止（法遵守）　【ＳＳ１】								
１）組織は、雇用する従業員の労働について自由意志を守っているか								
７．１．２　児童労働の禁止（法遵守）　【ＳＳ１】								
１）組織は、従業員を雇用する場合、最低労働年齢を守ること。								
７．１．３　非人道的な扱いの禁止（法遵守、最低労働条件、労働者派遣）　【ＳＳ１】								
１）組織は、従業員の人権を尊重し差別しないこと。特に男女の性別や持っている宗教、生まれた国や場所等の固有の人権を尊重しているか								

ESG評価チェック項目／質問票(評価:◎、〇、△、×)	方針		マネジメントシステム					報告・開示
	方針の有無（宣言等表明）	周知/開示	目標(KPI指標)の有無	行動計画	推進体制の構築	ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ（セルフチェック/内部監査）の実施	第三者評価・監査の実施	報告・開示は適切か
7．1．4　差別の禁止（法遵守、男女雇用の機会均等、障害者の雇用）　【ＳＳ１】								
1）組織は、従業員に対して募集・採用、配置・昇進、教育訓練、福利厚生、定年・退職・解雇等において、差別を行っていないか								
7．1．5　適切な賃金（最低賃金、残業、退職手当）　【ＳＳ１】								
1）組織は、従業員及び関連先に法律で定められた最低賃金以上を支払い、その監視を行っているか								
7．1．6　労働時間（育児休暇）　【ＳＳ１】								
1）組織は、従業員に法律を守った労働時間を与え、休日や有休休暇についても法令を遵守する仕組みがあるか								
7．1．7　社員との対話・協議、従業員の団結権　（組合の結成）　【ＳＳ１】								
1）組織は、従業員の団結権の権利を守る仕組みはあるか								
7．1．8　人材育成・訓練　【ＳＳ１】								
1）組織は、従業員に対し必要な職業訓練、人材育成の仕組みはあるか								
7．2　安全衛生								
7．2．1　機械装置の安全対策　【ＳＳ１】								
1）組織は、機械装置の安全対策を適切に実施されているか								
7．2．2　労働災害・労働疾病　【ＳＳ１】								
1）組織は、労働災害・疾病に関し、予防管理を含めた労働安全・衛生管理体制を構築しているか								
7．2．3　職場の安全・衛生(リスクアセスメント、OHSAS180001など)　【ＳＳ２】								
1）組織は、安全衛生に関わる方針・基準を策定し、実施し、維持しているか（OHSHS18001など）								
7．2．4　施設の安全衛生　【ＳＳ２】								
1）組織は、施設の安全衛生確保（衛生な環境及び清潔、安全な水、火災対策、換気、温度管理、緊急避難路な）ど維持されているか								
7．2．5　緊急時の対応（パンデミック対策）　【ＳＳ３】								
1）組織は、災害・事故、新型インフルエンザ蔓延（パンデミック発生）等緊急事態を特定し、緊急時対応システムを構築しているか								
7．2．6　身体的負価のかかる作業への配慮　【ＳＳ３】								
1）組織は、身体的に負荷のかかる作業を特定し、労働災害・疾病を予防するための対策を実施しているか								
7．2．7　従業員の健康管理　【ＳＳ３】								
1）組織は全ての従業員に対し、適切な健康管理を実施すること。								
7．3　公正取引・倫理								
7．3．1　汚職・賄賂等の禁止　【ＳＳ１】								
1）組織は、業務における政治・行政との健全かつ正常な関係を保ち、汚職・賄賂を防止する仕組みがあるか								
7．3．2　優先的地位の乱用の禁止（下請け法等）　【ＳＳ１】								
1）組織は、業務における汚職・賄賂を禁止する仕組みがあるか								
7．3．3　不適切な利益供与及び受領の禁止　【ＳＳ１】								
1）組織は、顧客・仕入先との関係において不適切な利益供与・受領等の禁止項目を明確にした仕組みがあるか								
7．3．4　競争制限的行為の禁止（独占の禁止）　【ＳＳ１】								
1）組織は独禁法、下請法等や不当な取引制限（カルテル、談合等）、不公正な取引・優越的地位の濫用等を禁止する仕組みがあるか								
7．3．5　違法な販売の禁止（訪問販売・通信販売・電話勧誘）　【ＳＳ１】								
1）組織は、訪問販売・通信販売・電話勧誘等において違法な販売を禁止する仕組みがあるか								
7．3．6　知的財産の尊重（知的財産・特許、実用新案、商標、著作権）　【ＳＳ１】								
1）組織は、知的財産権を適切に保護し、第三者の知的財産の不正入手・使用、権利侵害を行わない仕組みを構築し、実施しているか								
7．3．7　適切な輸出管理（輸出入管理）　【ＳＳ１】								
1）組織は、各国・地域の法令等で規制される技術・物品・原材料等の輸出入取引に関して、適切な輸出入手続・管理の仕組みがあるか								
7．3．8　情報公開　【ＳＳ３】								
1）組織は、ステークホルダーに対して環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）の活動に関し、情報提供・開示を実施しているか								
7．3．9　不正行為の予防・早期発見（公益通報者保護）　【ＳＳ１】								
1）組織は、従業員の不正行為を予防するための仕組みを構築し、実施すること。								
7．3．10　責任ある政治的関与（不正操作、脅迫、強制の回避、政治献金）　【ＳＳ３】								
1）組織は,責任ある政治的関与（利益相反含む）及び貢献（政治献金等）の方針を明確になっているか								
7．4　情報セキュリティ								
7．4．1　個人情報の漏洩防止（個人情報保護法等）　【ＳＳ１】								
1）組織は、個人情報の漏洩防止を図る仕組みがあるか								
2）組織は、個人情報に関する基本方針を策定し、個人情報保護体制を構築し、実施する仕組みがあるか(Pマーク等)								
7．4．2　顧客・第三者の機密情報の漏洩防止（IS02700１など）　【ＳＳ２】								
1）組織は顧客や第三者から受領した機密情報を管理するため、適切な管理策を構築し、実施すること。								
7．4．3　コンピュータ・ネットワーク脅威に対する防御　【ＳＳ３】								
1）組織は、ハッカー対策やウイルス等の情報技術（ＩＴ）の脅威に対する防御を実施しているか								
7．5　社会貢献								
7．5．1　地域（コミュニティ）への貢献　【ＳＳ３】								
1）組織は、国内・海外を含め、組織が関与する地域（コミュニティ）への貢献として社会貢献活動等を実施しているか								
7．5．2　教育及び文化　【ＳＳ３】								
1）組織は関与する地域（コミュニティ）においてあらゆるレベルで教育を普及又は支援すること。								
7．5．3　雇用創出及び技能開発　【ＳＳ３】								
1）組織は、国内、海外を含め関与する地域（コミュニティ）において雇用創出を目指し人々が適切で生産的な職を確保できる活動を実施しているか								
7．5．4　技術開発								
1）組織は、国内、海外を含め、関与する地域（コミュニティ）において技術開発を推進し、社会的課題や環境課題を明確にした活動を実施ているか								
7．5．5　富及び所得の創出　【ＳＳ３】								
1）組織は、組織が関与する地域（コミュニティ）において経済的な持続的な発展を支援する社会貢献活動を実施しているか								
7．5．6　健康（公衆衛生）　【ＳＳ３】								
1）組織は、組織が関与する地域（コミュニティ）への貢献として健康を増進し、健康への脅威及び疾病を防止する活動を実施しているか								
7．5．7　社会的投資　【ＳＳ３】								
1）組織は、国内・海外を含め、組織が関与する地域（コミュニティ）への貢献としてソーシャルビジネスの立ち上げ又は社会的投資を実施しているか								